

第2回

昭和大学 甲状腺フォーラム 学術集会

プログラム・抄録集

バセドウ病の診断と治療

会期 2020年 5月30日(土)

会場 品川シーズンテラス
カンファレンス

港区港南1丁目2-70 品川シーズンテラス3階

会長 福成 信博
昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター長

第2回昭和大学甲状腺フォーラム学術集会

ご 挨拶



第2回昭和大学甲状腺フォーラム学術集会

会 長 福成 信博 昭和大学横浜市北部病院
甲状腺センター長

昨年の2019年4月から昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センターは稼働を始め、第1回の記念すべき本フォーラムを2019年5月19日に新設された昭和大学上條記念館において開催いたしました。今回、COVID-19感染拡大にともない Web, 誌上開催となり、準備頂いた先生方には誠に申し訳ありません。

本フォーラムは、甲状腺を専門とする医師のみならず、他診療科医師、研修医、専攻医、医学生および現場で対応して頂く看護師、放射線技師、超音波検査技師を含めたチーム医療全体の甲状腺疾患に対する Level Up を目標として、現場での問題点を共有し、新たな改善策を構築できる一助になることを目指しています。今回は「バセドウ病」をメインテーマとして特別講演1「甲状腺眼症」をオリンピック眼科病院 院長 井上 吐州先生から、特別講演2「バセドウ病と TRAb —上條甲状腺クリニック 25年の実績から」を上條甲状腺クリニック院長 上條桂一先生のお二方をお願いいたしました。明日からの臨床の場において実りの多いご講演を頂けると幸いです。また、「バセドウ病の診断と治療 Up-to-date」と題してパネルディスカッションを企画し、甲状腺内科医、周産期医師、甲状腺超音波検査士、甲状腺外科医、甲状腺専門病院看護師の5名のそれぞれ異なる分野からの興味深い報告がなされます。また、僭越ではありますが、当センター福島准教授より開設後1年経過した現状の報告も予定させていただきます。今後、この甲状腺センターが果たしうる役割や課題・問題点なども明らかに出来ればと思っております。

今回は、COVID-19による感染拡大に伴い、直接皆様にお会いできる機会は失われましたが、次回第3回目のフォーラムにおいては皆様と共に活発な討議、懇親会を笑顔で迎えたいと思っております。

プログラム

2020年5月30日(土)

報 告

座長：山岸 昌一(昭和大学医学部 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科学部門 教授)

甲状腺センター設立後1年が経過して

福島 光浩 昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター 准教授

特別講演 1

座長：恩田 秀寿(昭和大学医学部 眼科学講座 主任教授)

甲状腺眼症

井上 吐州 オリムピア眼科病院

特別講演 2

座長：福成 信博(昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター長)

バセドウ病と TRAb

—上條甲状腺クリニック 25年の実績から

上條 桂一 上條甲状腺クリニック 院長

パネルディスカッション

座長：長坂 昌一郎(昭和大学藤が丘病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 教授)
宮川 めぐみ(宮川病院 内科)

[バセドウ病の診断と治療 Up-to-date]

PD1 抗甲状腺薬で副作用を来し、 外科治療前の甲状腺機能コントロールに難渋した Basedow 病症例

遠藤 慶 昭和大学藤が丘病院 糖尿病・代謝・内分泌内科、
横浜市北部病院 甲状腺センター 内科

PD2 バセドウ病合併妊娠の内科管理

佐藤 志織 国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 母性内科

PD3 甲状腺中毒症の鑑別診断としての超音波検査の役割

佐々木 栄司 昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター

PD4 バセドウ病に対する手術療法の工夫 ～合併症減少への試み～

中野 賢英 昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター

PD5 バセドウ病患者の看護 ～外来における看護師の役割～

阿部 佳代 伊藤病院 看護部外来

抄 録



座長のことば

山岸 昌一 昭和大学医学部 内科学講座
糖尿病・代謝・内分泌内科学部門 教授

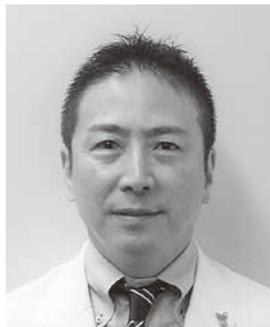
略 歴

平成元年	金沢大学医学部 卒業
平成8年	金沢大学医学部 講師
平成11年	米国 New York アルバート アインシュタイン医科大学 留学
平成12年	久留米大学医学部 講師
平成20年	久留米大学医学部 教授
平成31年	昭和大学医学部 教授

受賞歴

アメリカ心臓病協会最優秀賞
日本糖尿病学会賞
日本抗加齢医学会奨励賞

甲状腺は、全身のエネルギー代謝を司る臓器であり、その機能の異常は多くの代謝失調症状を引き起こす。甲状腺疾患の幾つかは、自己免疫的な機序で発症に主として内分泌内科医がその疾患の治療にあたるものの、臓器合併症は不整脈から眼症、精神神経症状と多岐にわたり、各専門医との連携が集学的な治療を行う上で欠かせない。さらに、これらの甲状腺疾患は、しばしば妊娠や産後に顕性化することという特徴をもち、キメの細かい治療が必要とされる病気でもある。また、甲状腺がんは比較的頻繁に遭遇する疾患でもあり、内分泌外科医とのコラボレーションも不可欠である。2回目を迎えた昭和大学甲状腺フォーラムでは、他分野からなる専門家が集い、甲状腺にまつわる common disease に対する最先端の診断と治療戦略について討議を行う。



甲状腺センター設立後1年が経過して

福島 光浩 昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター 准教授

略 歴

- 1992年 日本医科大学 卒業
- 2000年 日本医科大学大学院 修了
(病理学専攻) 博士(医学)
- 2001年 日本医科大学 第2外科 助手
- 2003～2007年
米国ノースカロライナ州デューク
大学メディカルセンター 外科
- 2007年 隈病院 外科
- 2016年 隈病院 外科 副科長
- 2018年 昭和大学横浜市北部病院 外科
准教授
- 現在に至る

資 格

- 日本外科学会 専門医・指導医
- 日本超音波医学会 専門医・指導医
- 日本内分泌外科学会 専門医・評議員
- 日本乳腺甲状腺超音波医学会 評議員
- 甲状腺用語診断基準委員 国際委員
- 日本癌治療認定医機構 がん治療認定医
- 日本胸部外科学会 認定医
- 日本医療安全学会 評議員

昭和大学横浜市北部病院甲状腺センターを2019年4月1日より開設し、約1年が経過致しました。患者さんをご紹介頂く先生方はじめ、多くの皆様のお力添えを賜りお陰様で順調な滑り出しとなりました。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

集中治療室等の設備や訓練されたスタッフが充実し、多くの診療科のバックアップが可能な大学病院の使命として、当院は多くの科の診療連携が必要な重症進行症例や合併症併存症例の治療を担っていかねばならないと考えております。その点において今回甲状腺疾患の診療において大学病院では日本で初めて甲状腺センターを開設できたことは非常に有意義なことです。皆様すでにご存じのように、甲状腺疾患の診療において他診療科との連携は必要不可欠なものです。甲状腺癌の治療においては、声帯運動の評価や気管切開を要した患者のフォローアップを耳鼻咽喉科と、気管皮膚瘻造設症例の切開孔の閉鎖やケロイド予防を形成外科と、術後の放射性ヨウ素焼灼療法や外照射を放射線科とそれぞれ連携し、なるべく迅速容易に診療が受けられるように工夫しています。バセドウ病の治療においては、薬物療法から放射性ヨウ素焼灼や手術療法への移行のタイミングを外科内科合同のカンファレンスで検討し、バセドウ病眼症はバセドウ病眼症専門の眼科医と、妊娠合併症例は産科と、顆粒球減少等の重篤な合併症はそれぞれの専門内科と連携し、適切な時期に適切な治療を受けられるように配慮しています。また、良性甲状腺結節や微小癌には日本で唯一ラジオ波焼灼療法を取り入れインターベンション治療にも力を入れています。

センターを標榜してからはより広い地域の先生方から多くの患者さんをご紹介頂く様になり、重症進行症例も多くなってきたように思われます。また地域中核病院として甲状腺疾患のスクリーニングも担っています。2020年4月から常勤の甲状腺専門病理医も着任し、内科スタッフと専任超音波検査士も増えてますます充実してまいりました。

今後も患者さんやご紹介頂く先生方の期待に応えられるよう可能な限り連携の幅を広げ、適切な Update された診療方針に従い、日々努力していく所存でございます。今後とも引き続きご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

協賛一覧(寄付・広告)

医療法人社団弘仁勝和会 ふじよしだ勝和クリニック

医療法人五星会 菊名記念病院

コヴィディエン ジャパン株式会社

中外製薬株式会社

バイエル薬品株式会社

株式会社八光

医療法人横浜柏堤会 戸塚共立第1病院

医療法人蘭友会 石川内科クリニック

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

(五十音順)

第2回昭和大学甲状腺フォーラム学術集会 プログラム・抄録集

会 長：福成 信博（昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター長）

事務局：昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター

事務局長：福島 光浩（昭和大学横浜市北部病院 外科准教授）

〒224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1

TEL：045-949-7000 FAX：045-949-7117

E-mail：thyroid@med.showa-u.ac.jp

出 版：株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025

<https://secand.jp/>

第2回昭和大学甲状腺フォーラム学術集会 事務局

昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター

〒224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1

TEL: 045-949-7000

FAX: 045-949-7117

E-mail: thyroid@med.showa-u.ac.jp